

地元産の有機小松菜を使った給食を提供



6月24・25日、市内11の小・中学校で地元産の有機小松菜を使った「こまつなと卵のスープ」が提供されました。環境にやさしい持続可能な農業について理解を深めるとともに、地産地消と食育推進を目的として試行的に北部給食センターで実施したもので、児童・生徒は「美味しい」と食べていました。

「モーモーママちゃん」が本市に集結



6月19日、ホテルさつき苑（西原1丁目）で「第12回全国モーモーママちゃんの集いinかごしま」が開催されました。これは、肉用牛・酪農経営に携わる女性が交流を深めるために発足したイベント。当日は全国から多くの女性経営者が集まり、情報交換が行われました。

親子で仲良く農業体験



6月15日、「神野」山の学校キャンプ場（旧神野小学校）周辺の農地で親子農業体験「かみのチャレンジファーム」の開園式が行われました。これは、田植えや野菜の植え付けなど農業に触れる機会の提供を目的としたもの。参加した親子は自然豊かな神野で、農業について学んでいました。

夢は鹿児島での世界タイトルマッチ



6月14日、ホテルさつき苑（西原1丁目）で「荒竹一真選手プロデビュー記念パーティー」が行われました。同選手は、5月28日に行われたボクシングプロデビュー戦で見事勝利を収め、華々しいプロデビューを飾りました。当日は多くの関係者が出席し、同選手の門出を祝いました。

ブルーベリーの収穫体験を堪能



6月27日、ブルーベリー観光農園ワダ（東原町）の開園式が行われました。約600本のブルーベリーの木が植えられている同園では、介護老人福祉施設「ルービンの里」の利用者が当日の収穫体験に参加し、収穫を楽しんでいました。同園では、8月上旬までブルーベリーの収穫を行うことができます。

協力してピカピカに



6月18日、デイサービスセンター鹿屋長寿園（下祓川町）で同園の利用者と第一鹿屋幼稚園の園児が、野球ボール磨きを行いました。このボールは鹿屋中央高校野球部の練習球で、リハビリなどの一環でボール磨きに取り組んでいます。利用者は「磨いたボールで甲子園を目指してほしい」と語っていました。

柳谷神社の改修工事完成を祝って



6月15日、柳谷神社改修工事実行委員会による柳谷神社改修工事の祝賀会が実施されました。柳谷神社は昔から親しまれてきた神社であり、約1年をかけて改修されました。改修には42名の寄附（寄附金795,000円）が集まり、祝賀会では、神社の歴史と地元に残る伝聞などが説明されました。

田植え体験で稲の成長を願う



6月15日、飯隈町で西俣小学校PTA主催の田植え体験が実施されました。子ども23人を含む50人が約一反の田んぼに田植えを行いました。今後は10月に稲刈り、11月に脱穀体験、12月に餅つき体験を実施する予定で、稲の成長を願う子どもたちの様子が見られました。

廃校活用を学んで交流



6月17日、ユクサおおすみ海の学校で「ハイカツ think kagoshima vol.2」が開催。県内で廃校を活用している事業者などが集まり、廃校活用の未来について議論しました。

歯の優良者を表彰



6月7日、市役所で「8020優良者表彰式」が行われました。これは80歳で20本以上の歯を保ち、特に口の状態が良好な人を表彰するもので、今年は4人が優良者として表彰されました。

歯と口の健康をテーマに



6月7日、市役所で「いきいき歯つばいメモリアル」図画・ポスター展表彰式が開催され、歯と口の健康をテーマとした作品8点が特別賞を受賞し、受賞者の表彰が行われました。

父の日には牛乳を



6月2日、県酪農業協同組合大隅支所青年女性会議は「父の日には牛乳を贈ろう！」キャンペーンとして、市役所1階ロビー前で牛乳の消費拡大を目的に無料配布を実施しました。

始良川をきれいに



6月1日、吾平町麓の始良川流域で「始良川クリーン作戦」が行われました。これは始良川河川愛護会が川への親しみとボランティア精神の醸成を目的に行っているもので、約250人が参加しました。

ウミガメのために清掃



6月1日、浜田・高須海岸でウミガメ保護に伴う海岸清掃作業が行われました。同海岸はウミガメの産卵地で、当日は町内会や市内企業など約400人が参加しました。